

## 31日からの全国自治体病院学会に出展 地域連携分析ツールやPHRシステムを紹介

病院経営支援システムを開発・提供するメディカル・データ・ビジョン株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：岩崎博之）は10月31日（木）、11月1日（金）に朱鷺メッセで開催される第62回全国自治体病院学会（学会長：新潟県立十日町病院吉嶺文俊院長）に出展します。ブースでは、「MDV Act」地域連携分析ツールや「カルテコ」を紹介します。

### ■「MDV Act」地域連携分析ツール “地域のどこの診療所の患者が紹介で来院したかが分かる”

地域の医療機関同士の連携強化や、自院の集患戦略立案のためのデータ分析などに役立つツールです。地域医療連携室が保持する「連携実績のある医療機関のマスタ」「月ごとの紹介患者・逆紹介患者リストのデータ」の他に、「DPCデータ」を取り込みます。その結果、どこの医療機関から紹介された患者がいつ外来受診または入院したのか、それによる収入がどの程度だったかなどを把握することができます。

<https://portal-ap.mdv.co.jp/app/mdv-act/regional-liaison/>

### ■カルテコ “健康診断受診者を病院につなぐ機能を持つ”

患者や健康診断受診者が自身の診療情報や健診結果を保管し、スマートフォンなどでいつでもどこでも閲覧できるWEBサービスです。健診結果で「要精密検査（要精検）」「要治療」となった受診者に対して、医療機関を受診するよう促す「受診勧奨メールサービス」を提供しています。

<https://www.mdv.co.jp/solution/personal/karteco/>

ユーザーのご意見をもとに、地域連携のツールをご用意しました！

地域連携戦略をアップデートする

MDV Act 地域連携分析ツール

「今後の強みの連携先を紹介してくれる」  
「医師がよく紹介してもらっている施設が最近増えている」  
「人数が増える連携先が増える」

そんな連携先に、“戦略的”なアプローチでできていますか？

地域連携強化に役立つMDV Act

約1万円

地域連携分析ツールの特長

- 1 関係機関の連携状況を把握し、推移を確認する
- 2 地域連携強化へは関係機関を特定する
- 3 地図上で各連携施設の実績を確認(監視支援)
- 4 データをもとにした従前の一覧を確認する

お問い合わせ先  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 10F  
Tel. 03-5283-6911 Fax. 03-5283-6912  
Mail act\_team@mdv.co.jp

カルテコ × 精検受診率向上の取組

健診結果を確認できます  
過去の結果も確認できます  
グラフ表示で分かりやすい

全国に広がっています!!

健診は受けた後が大事!!  
結果をスマホで活用する

「カルテコ」で受診勧奨メールサービス

- 1 健診受診で、「要精検」「要治療」
- 2 2週間後にメールで受診勧奨
- 3 4か月後に再度、メールを配信

早期発見・治療を実現します!!

ダウンロードはこちら  
App Store Google Play

### 【開催概要】

- 名称 : 第62回全国自治体病院学会  
<https://shinsen-mc.co.jp/jmha62/>  
 会期 : 10月31日（木）9:00～17:00 11月1日（金）8:30～14:00  
 会場 : 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター  
 住所 : 新潟市中央区万代島6-1  
 ブース : 1F 展示ホールA 小間番号 : 9

<本件に関するお問い合わせ先>

メディカル・データ・ビジョン株式会社 広報室 担当：君塚、赤羽、汲田

TEL : 03-5283-6911（代表） MAIL : pr@mdv.co.jp